

# トルコ印象記(その1)

## イスラム教を国教としない世俗国家

縁あって関心をもって  
いたトルコを訪問

かつてわたしが在籍していたアメリカ国立研究所の上司はトルコ出身者でした。彼からトルコの話をいろいろ聞くなかで関心を持っていました。

○六年五月にその上司が主催した放射線関係の研究会議がトルコのアンタルヤ

で開催されたので出席しました。同じ年の八月にもス

イスで別の研究会議があつたので、会議のあとに再度、

トルコを訪問しました。

最近日本ではトルコ旅行

が人気です。トルコ報告をかねた印象記です。

トルコの基本データ

### トルコの基本データ

トルコは西アジアのアン  
トリア半島と東ヨーロッパ



## サイエンティストの月 15

森 利明  
(もり としあき)

大阪府立大学 先端科学  
イノベーションセンター



### オスマン帝国の 建国から拡大の時代

のバルカン半島にまたがり、面積は日本の約二倍、○五年の統計によると人口は、七千二百万人で国民の多数がイスラム教を信仰しています。首都はアナトリア中央部のアンカラにあります。トルコでは古代からヒッタイトやビザンチン帝国(東ローマ帝国)などさまざまな文明が栄えました。

### オスマン帝国の衰退と トルコ人たちが政權樹立

十一世紀に、セルジュク朝の一派がアナトリアにルーム・セルジューク朝を樹立。それ以来イスラム教徒のトルコ人が流入するようになり、一二九九年にオスマン帝国が成立。一五世

紀にビザンチン帝国を滅ぼして都をイスタンブールとし、東はアゼルバイジャンから西はモロッコ、北はウクライナから南はイエメンまでを支配する一大帝国を打ち立てました。

オスマン帝国軍は、中部ヨーロッパにも侵攻しましたが最後までウィーンを落とすことはできませんでした。オスマン軍を撃退したウィーンの人々が喜んで、イスラムの象徴である三日月の形をしたパンを焼いて食べ、勝利を祝ったのがクロワッサン(パン)のはじまりといわれています。しかし実際にはクロワッサンは、二十世紀になってフランス料理のレシピの中にはじめて現れてくるので、このクロワッサン誕生の話は疑わしいとされています。

一九三三年に共和制を宣言。翌年にオスマン王家のカリフを追放して、イスラム世界初の世俗主義国家・トルコ共和国を建国。男性優位のイスラム世界にあつて、いち早く婦人参政権を実施。初代大統領になったムスタファ・ケマルは、トルコ建国の父として尊敬され、「父なるトルコ人」を意味するアタテュルクと呼ばれるようになりました。

首都のアンカラにはムスタファ・ケマルの墓とトルコの歴史博物館をかねた壮大なアタテュルク廟があります。(つづく)

同盟をむすんだことにより敗北。このとき戦勝国の占領を嫌ったトルコ人たちはアンカラに抵抗政權を樹立し、ムスタファ・ケマル司令官のもとに結集して戦い、現在のトルコ共和国の領土を勝ち取りました。

一九三三年、イスラム世界初の世俗主義国家建国

一九三三年に共和制を宣言。翌年にオスマン王家のカリフを追放して、イスラム世界初の世俗主義国家・トルコ共和国を建国。男性優位のイスラム世界にあつて、いち早く婦人参政権を実施。初代大統領になったムスタファ・ケマルは、トルコ建国の父として尊敬され、「父なるトルコ人」を意味するアタテュルクと呼ばれるようになりました。首都のアンカラにはムスタファ・ケマルの墓とトルコの歴史博物館をかねた壮大なアタテュルク廟があります。(つづく)

(もり としあき)